



夏の

第一話

戯文

FOR JNS

姉×弟編

夏の戯文

第一話

姉×弟編

HOTEL 料金案内

休憩(60分) 月-金 ¥3,000~ 土・日・祝 ¥3,500~	休憩(120分) 月-金 ¥4,500~ 土・日・祝 ¥5,000~	月-木・祝 金 ¥6,000~ 土・祝日前日 ¥8,500~
---	--	---

※各種クレジットカードをご利用になれます。

8月になったら、
いつでも新居に
引っ越しできる
ようにしておくよ。

助かるわ。
その場所だと
娘も転校
しなくて済むし。

現在より
少し遠くなるけど、
卒業まで半年だから
電車で通わせる。

ありがとう。
ところで、
トモキ君の学校は
大丈夫なの？

わたしが
結婚して同居する
っていつても
二人とも病院で
ほとんど家に
帰れないわよね…。

それなんだよ…。
家に息子と
カヨちゃんの

二人つきりに
させていいのかな？

えっ？

だって、私が
あなたと結婚する
理由の半分は
それなのよ。

何が
おかしいんだよ？

フフフ…

タカシ / 医師・トモキの実父

キョウコ / 医師・カヨの実母

おいおい、
トモキに
手を出す
なよ。

私、
トモキ君
のことが
好きよ。

私は
出さない
わよ。

私はね…。

2019年7月某日

明日から
夏休みよ。

JKとして
最後の夏休み。
いつまでも子供気分
じゃダメよ。

カヨ
JK三年生
年下の男が好き

マリ
JK三年生
男に興味なし

何よそれ。
アンタこの夏、
なんかするつもり
なの？

私は明日から
退屈な日々の
始まりよ。
特に予定ないし

このままじゃ
JKとしての「夏」を
終わらせるわけには
いかないのよ！

……。

ユイ
JK三年生
現実の男に興味なし



ユイ!
わたしの話
聞いてんの?

アンタ、
またコ●ケって
やつが近いの?

そう。
原稿作業に
忙しいから
邪魔しないで。

やっと今日から
取り掛かれるのよ

Wac Shake
ワックシェイク
¥330(税込)



ユイが書いてる
のって二次創作
小説本だっけ?

そう。



来ないで。

私とカヨとで
そのコ●ケに
陣中見舞いして
あげようか?



うん、
見たい。



え——っ!
ユイの勇姿を
見たいよね——!

オタク趣味じゃない人が
来てもおもしろくない
ところよ。



あんたたちに
見られたくなにし

あそこは



わかんないなら
調べなさいよ。
そんなこと
説明させないで。



ビール
ってなに？



勇姿っていても
黙って座って
本を売ってるだけよ

ビール
だっけ？
ユイが
書いてるの。



「ハヤワリ」か
「スイカワリ」か
わかんないけど
まあがんばん
なさいよ。

お金のない学生が
同人誌を出すには
「早割り」で印刷
しないといけないから
もう時間がないの。

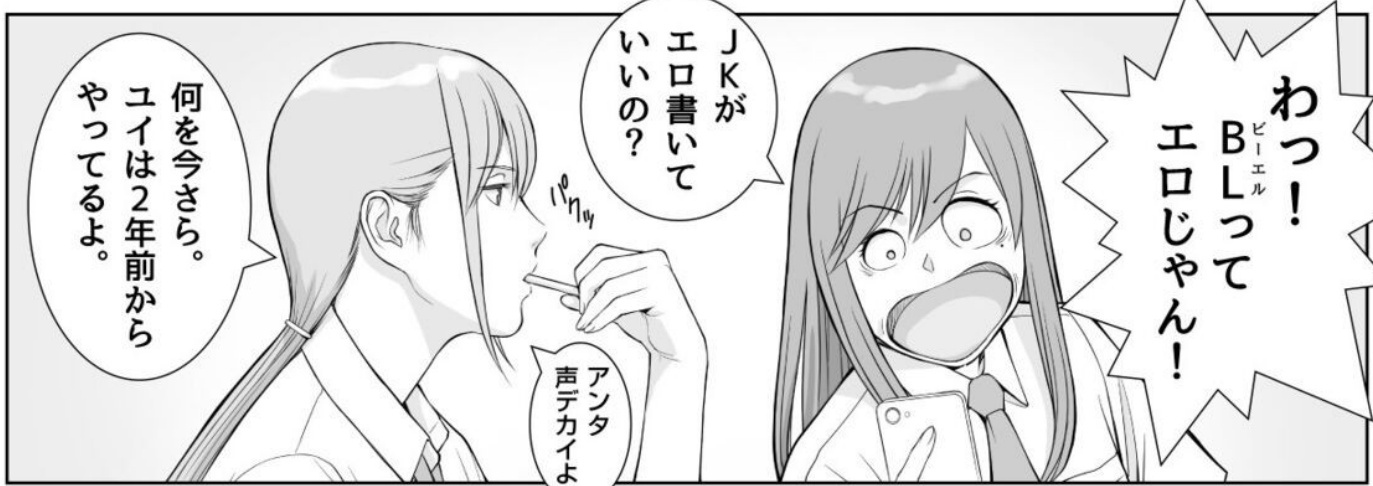


コ●ケって
いつだっけ？

8月中旬

まだまだ先じゃん。
そんなの家帰ってから
やんなさいよ。

びーえる
びーえる



JKが
エロ書いて
いいの？

わっ！
B●Lって
エロじゃん！

何を今さら。
ユイは2年前から
やってるよ。

アンタ
声デカイよ



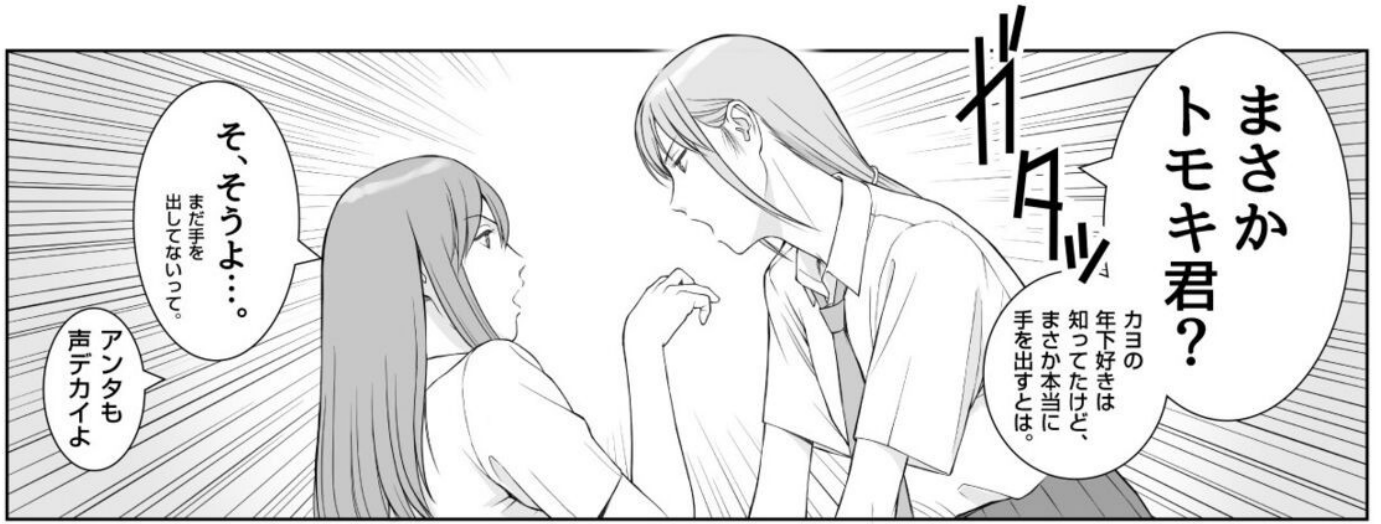
あんたも
バ●ン
処女でしょ。

処女でも
エロを書いて
いいじゃん



へー！
おどろきー！
バ●ン
処女なのに。



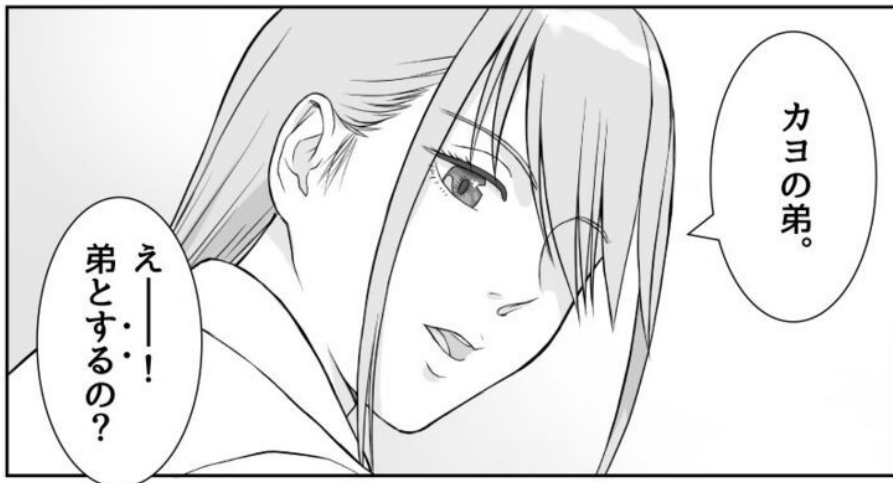


まさか
トモキ君？

カヨの
年下好きは
知ってたけど、
まさか本当に
手を出すとは。

そ、そうよ…。
まだ手を
出してないって。

アンタも
声デカイよ



カヨの弟。

え—!!
弟とするの？



トモキ君って？



あ、
ユイは
知らないん
だっけ。

弟といっても
血が繋がって
ない義弟だから。

へ—



トモキは
母の再婚相手の
連れ子

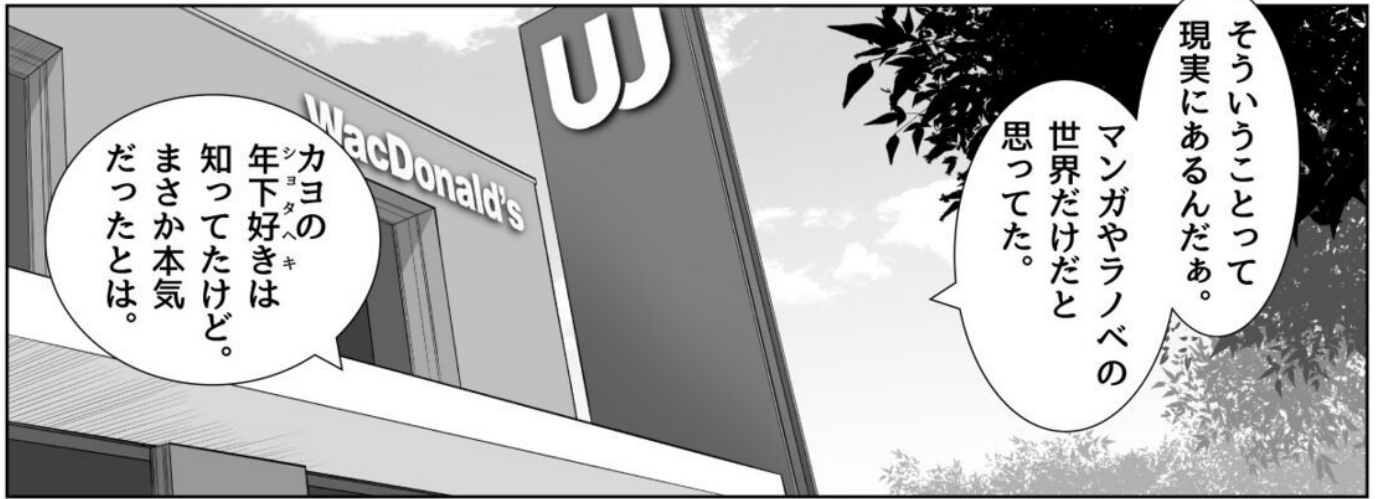
両方共に
仕事が原因で
早々に相手に
逃げられたの

私とマリは
その再婚のときに
学校が一緒だったから
トモキのこと

マリには言ってたけど、
ユイにはまだ言って
なかったね。

そっかあ、
トモキ君に
手を出すかあ。

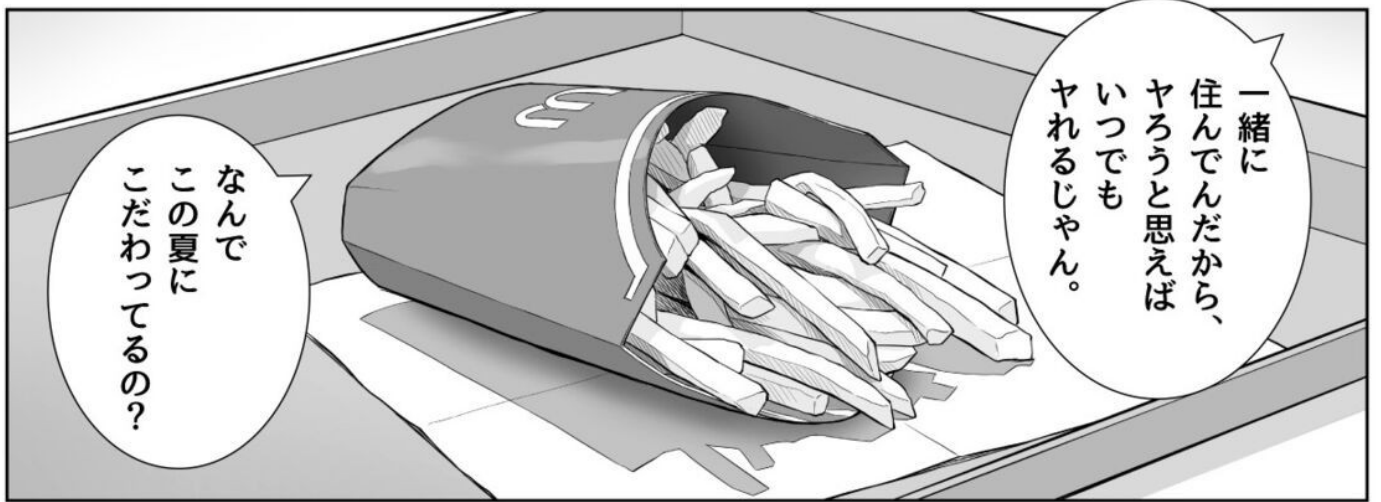
トモキ君は
確かに
カヨの好みだ



そういうことって
現実にあるんだあ。

マンガやラノベの
世界だけだと
思ってた。

カヨの
シヨタヘキ
年下好きは
知ってたけど。
まさか本気
だったとは。



一緒に
住んでんだから、
やろうと思えば
いつでも
やれるじゃん。

なんで
この夏に
こだわってるの？



それに？



夏に「大人の女」に
なるってなんか
響きがいいじゃん。
それに…



早くしないと
トモキが他の女に
取られてしまうかも
しれないしね。

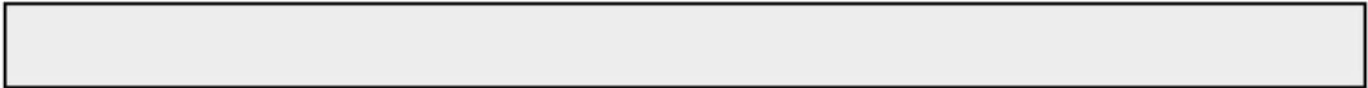
まあ、
その可能性は
低いと思う
けど。

ああ、
トモキ君、
モテそうな
雰囲気ある
からねー！。

なんか
進展あったら
教えてよ。

逐一、
マリンに
報告するの？

いいじゃん。
凄く気になるし。

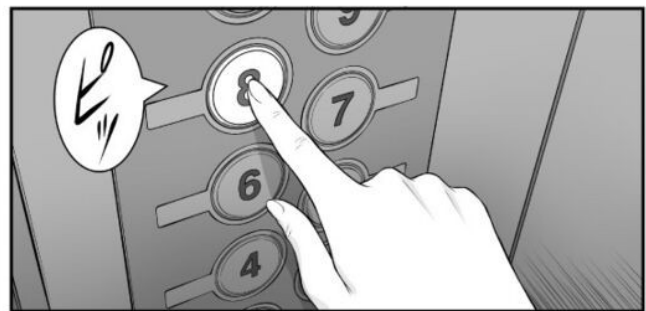


母が今の父と結婚したのが3年前…

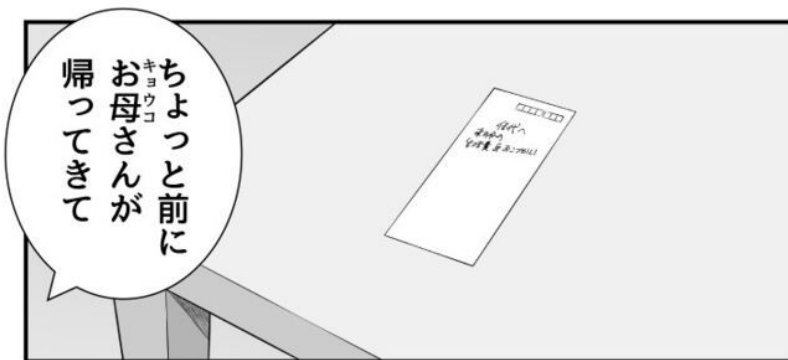
私が中●3年、トモキが小●6年。

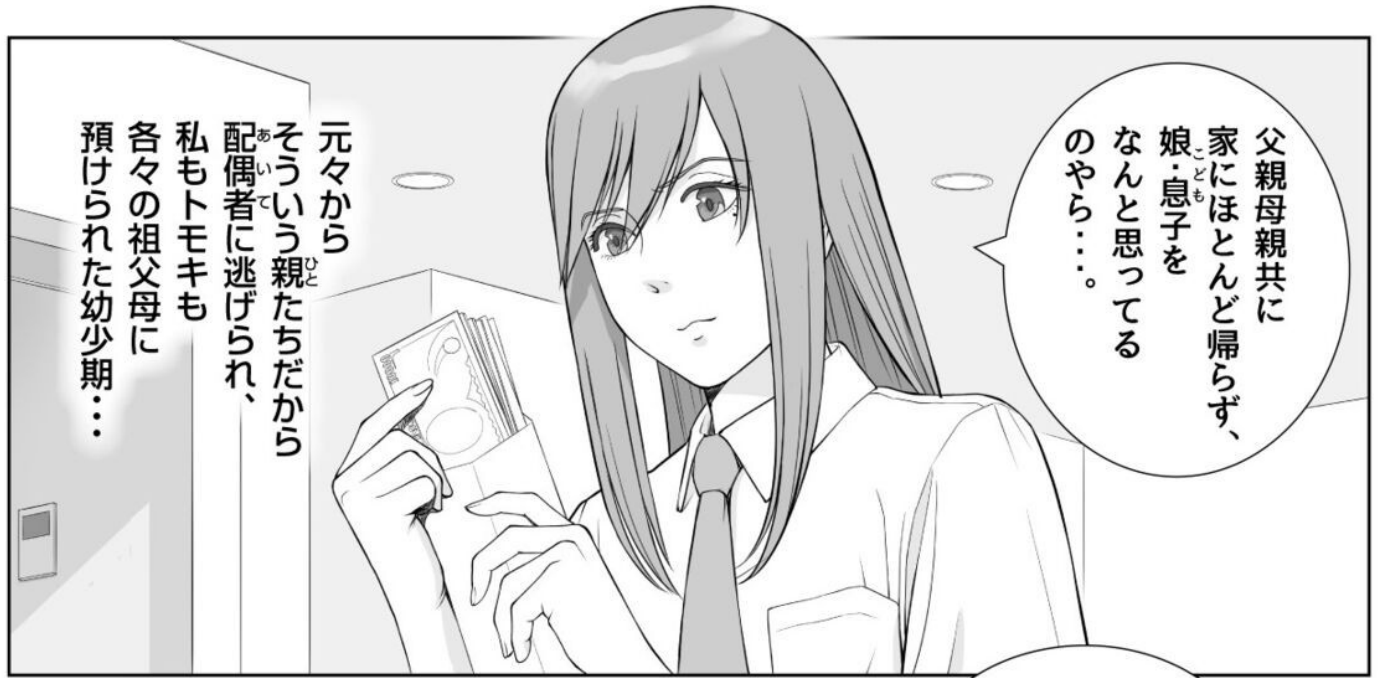


トモキを見た瞬間、頭の中で鐘が鳴り響き、はじめてはトモキとやるんだと決めた。でも、なぜか覚悟ができるまでに時間がかかってしまった。



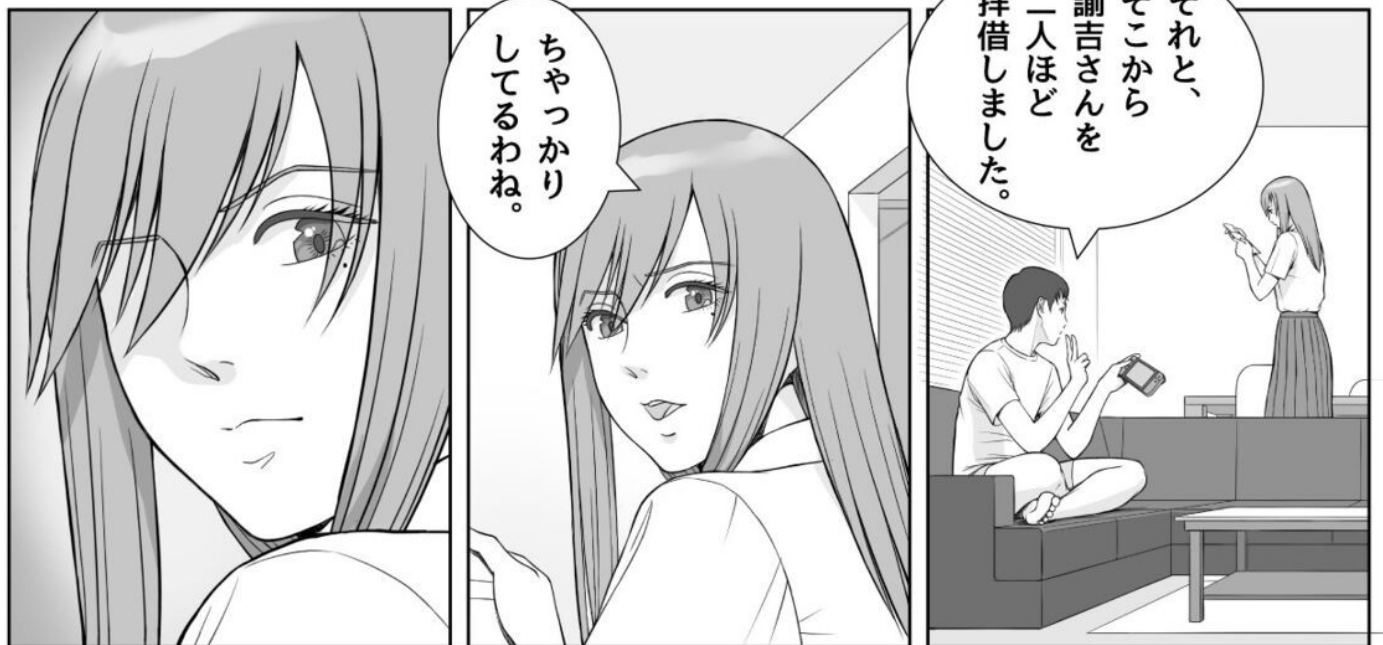
私が新居に引っ越したそのとき、トモキに初めて会った。





父親母親共に
家にほとんど帰らず、
娘・息子を
なんと思ってる
のやら…。

元々から
そういう親たちだから
配偶者に逃げられ、
私もトモキも
各々の祖父母に
預けられた幼少期…



それと、
そこから
諭吉さんを
二人ほど
拝借しました。

ちやつかり
してるわね。



まあ、
そこはポジティブに
この現状を
フルに活かすしか
ないじゃん。

一緒に暮らして3年。
トモキのまじめな性格もあって
特に大きな問題もなく
ここまで暮らしてきた。
でも…

私は
知っている。

トモキが、
カゴに入れておいた
私の脱いだ下着おパンツを
自室に持ち去って…

そのあと元もとに
戻していることを…。

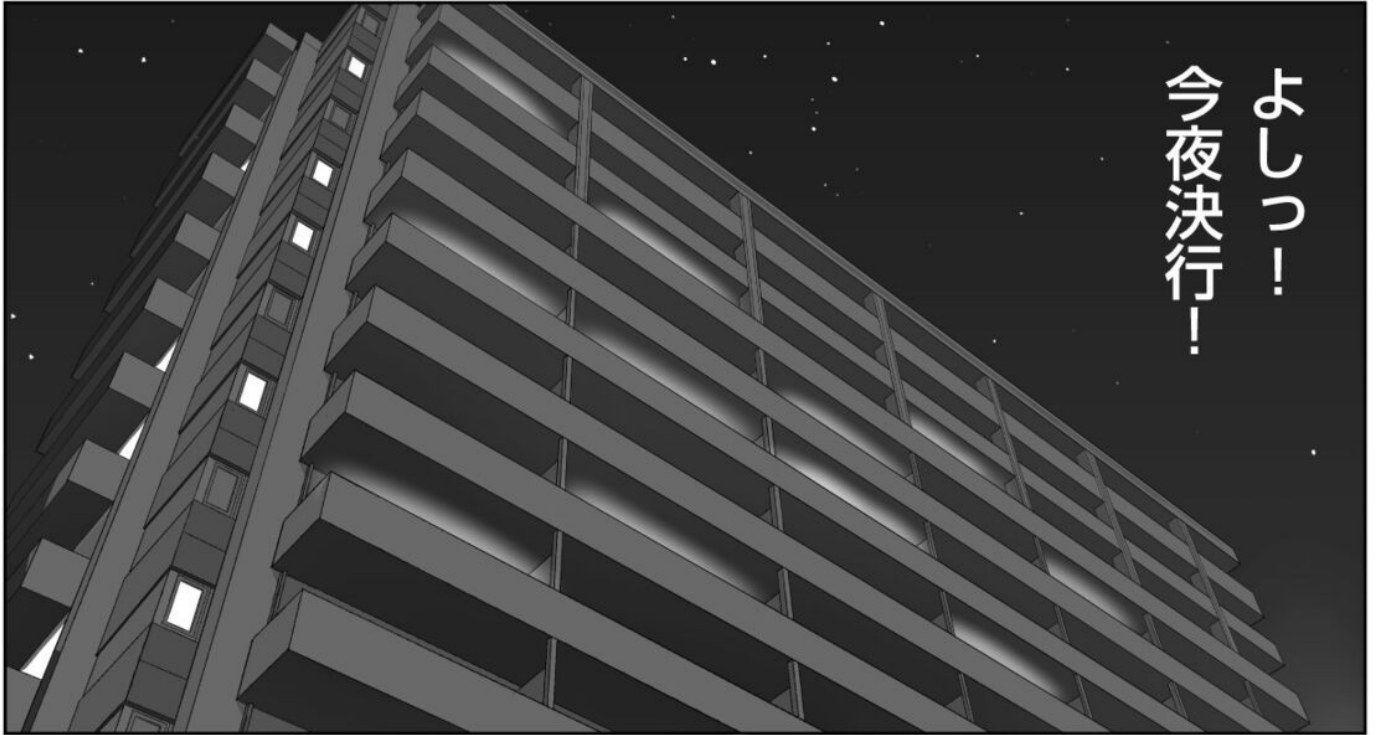
それに気付いてからは
ワザと下着おパンツにシミが
付くように、
オシッコのあとあとは
よく拭かずにいた。

よし！
いい汚れ具合！

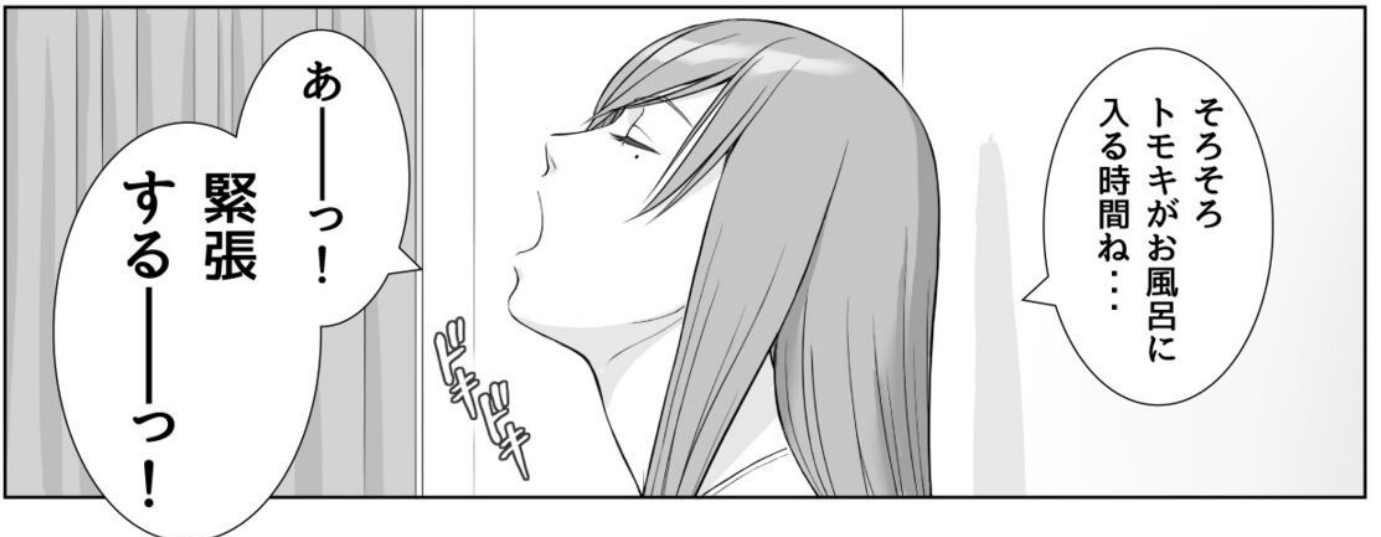
トモキが
私に性的興味を
抱いているのは確か！

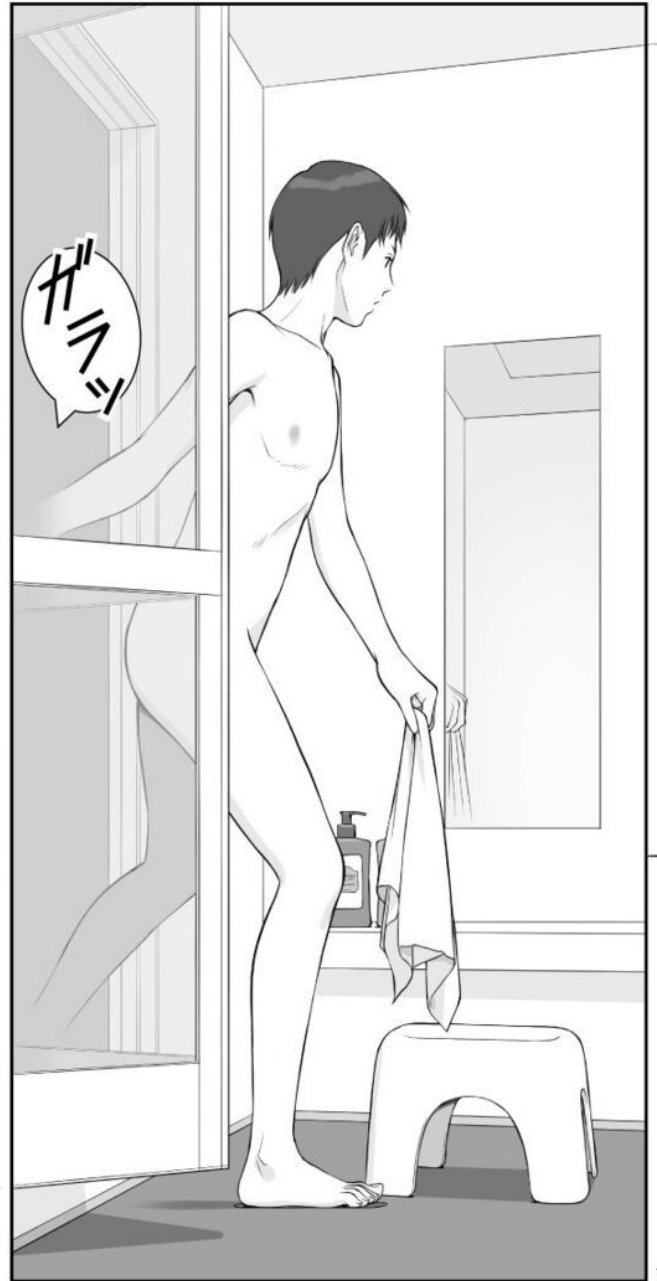
焦るな！
必ずやれるはず！

数日後の夜…

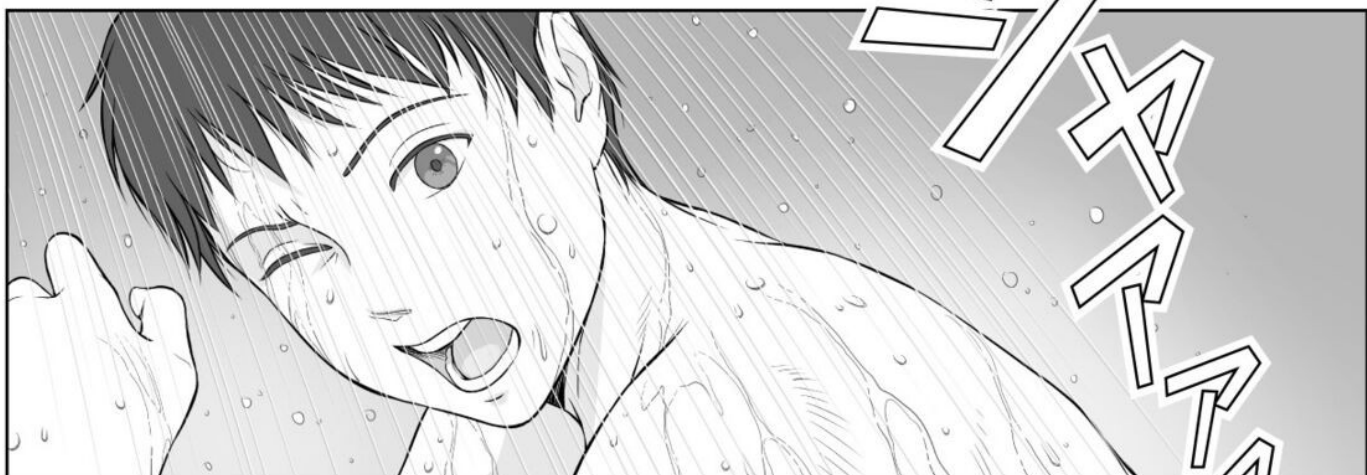


よしっ！
今夜決行！











カヨさん…

な…なに
やってんすか？



シヤアアアア

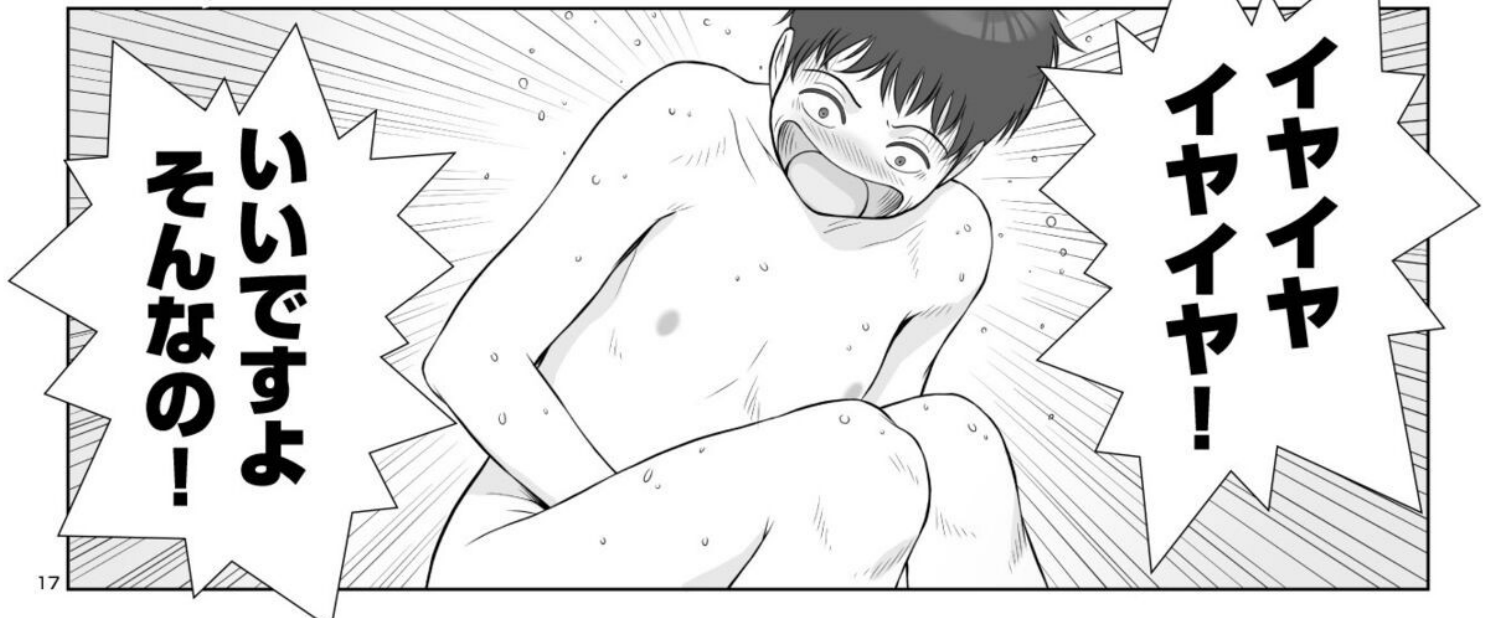


な、なにって

ト、トモキの
せ、背中を流して
あ、あ、あげようと
思っ

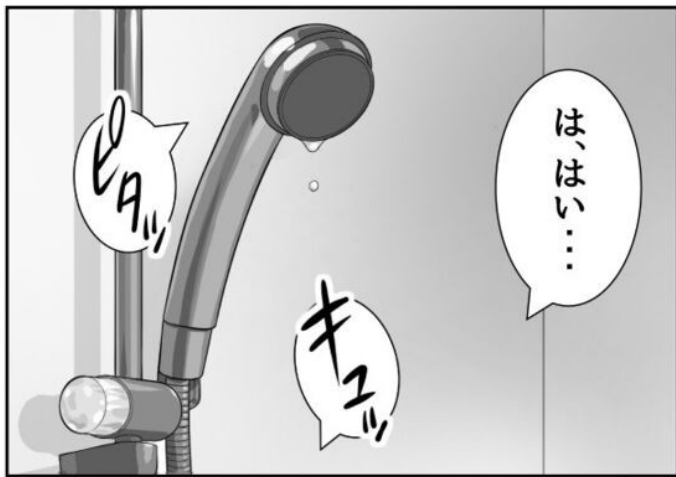


シヤアアアア

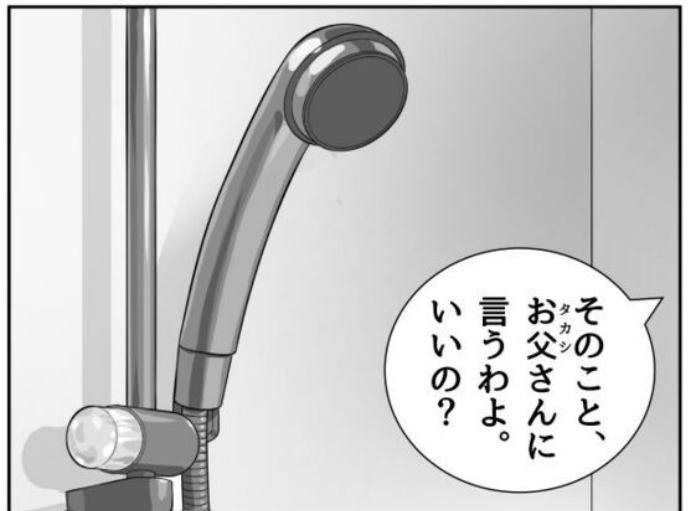
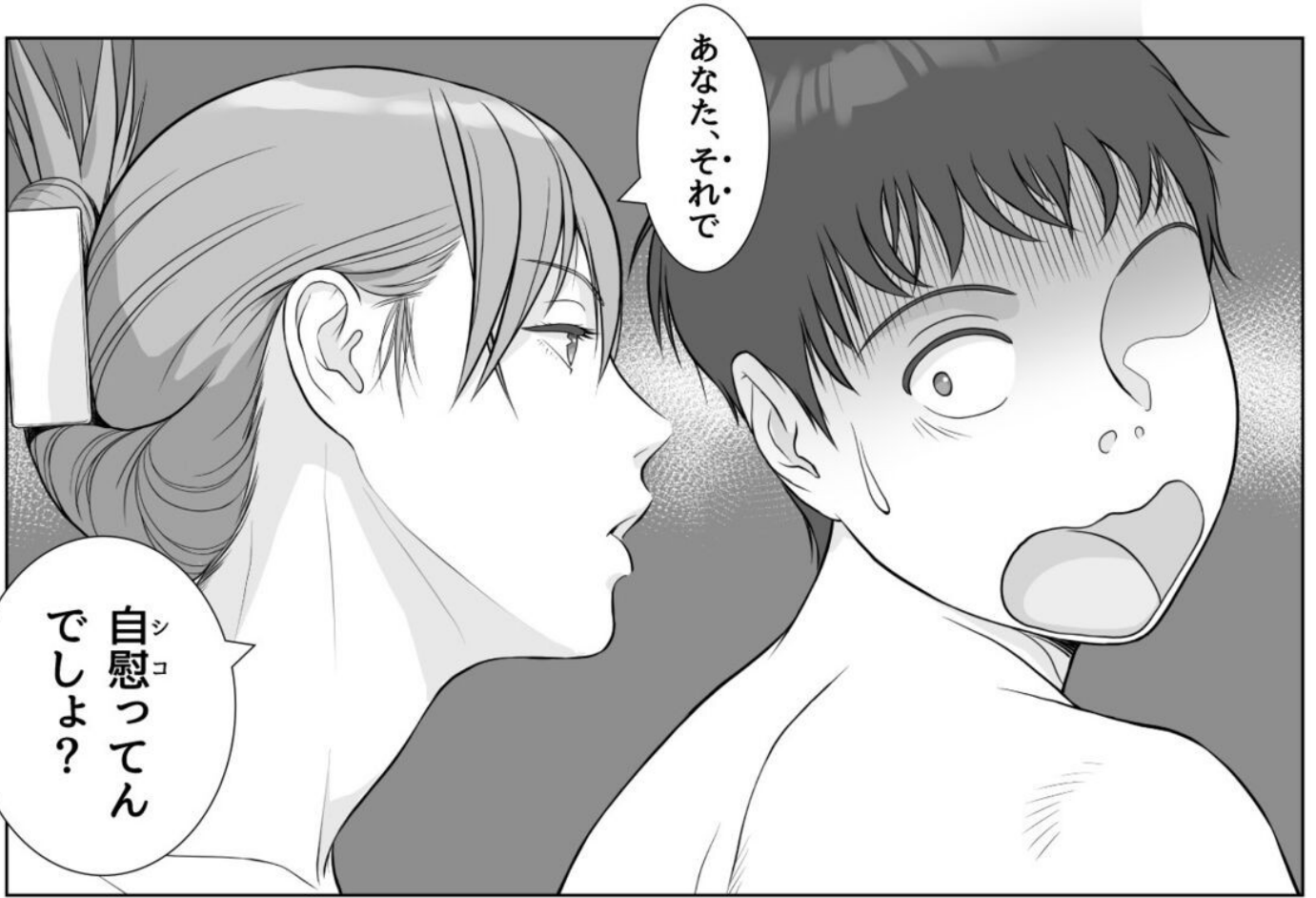


イヤイヤ
イヤイヤ!

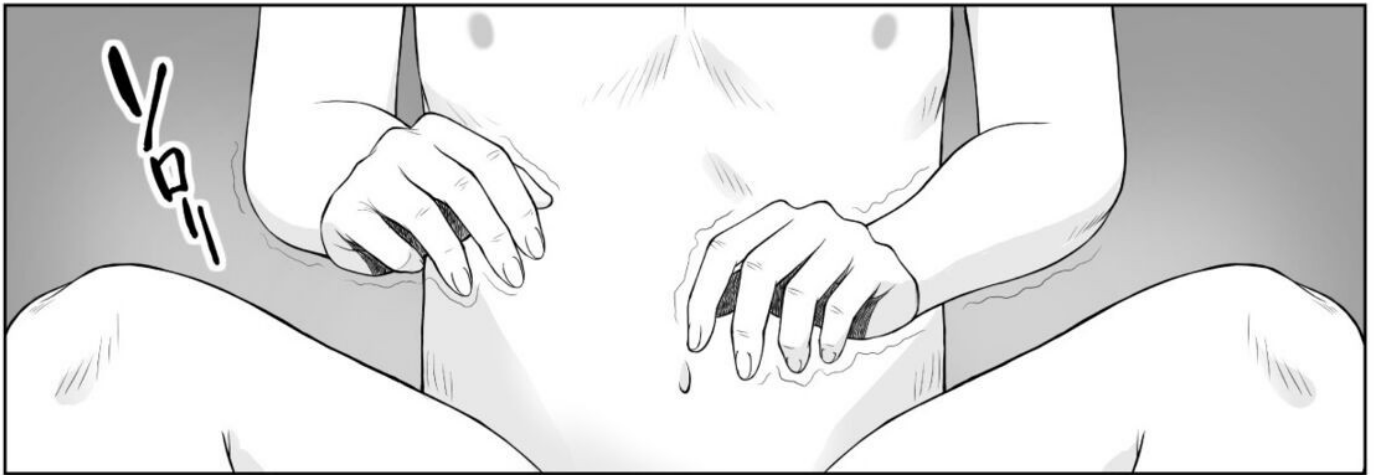
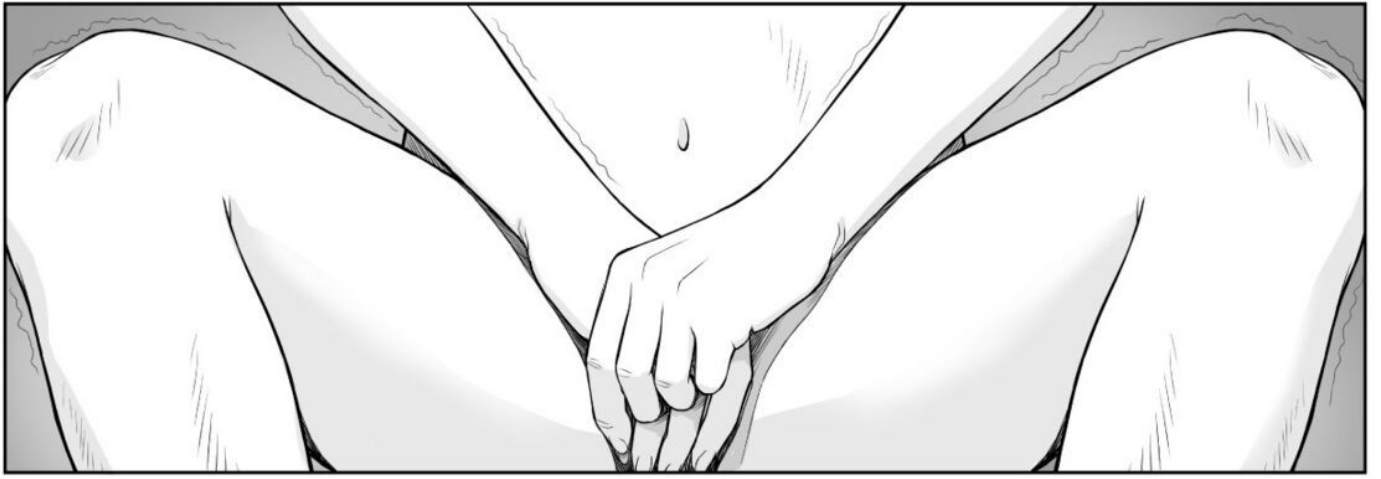
いっせいの
そんなの!







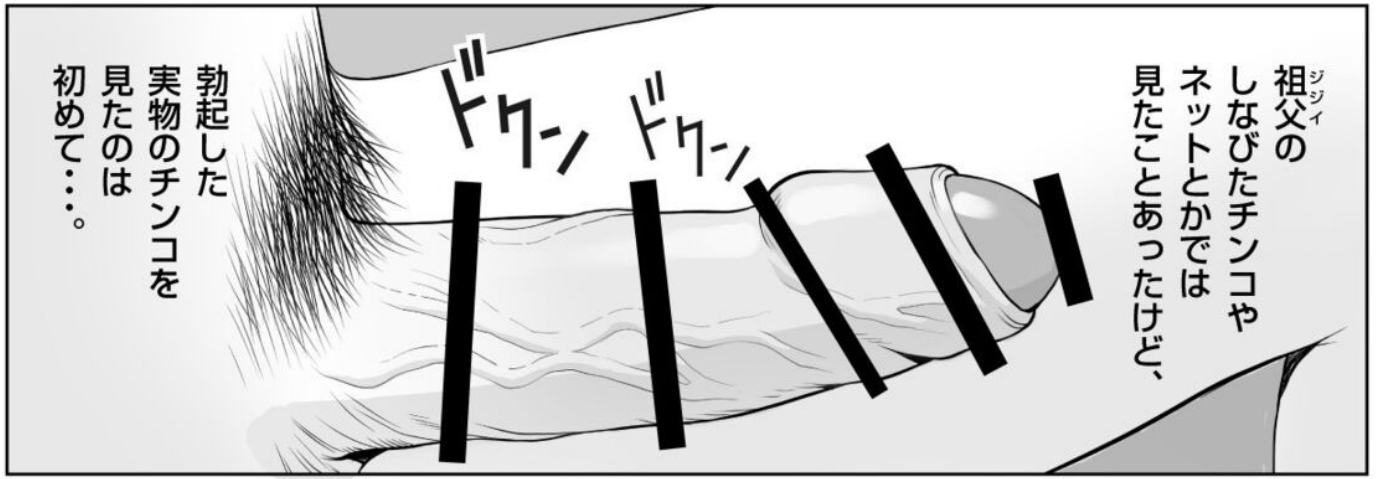






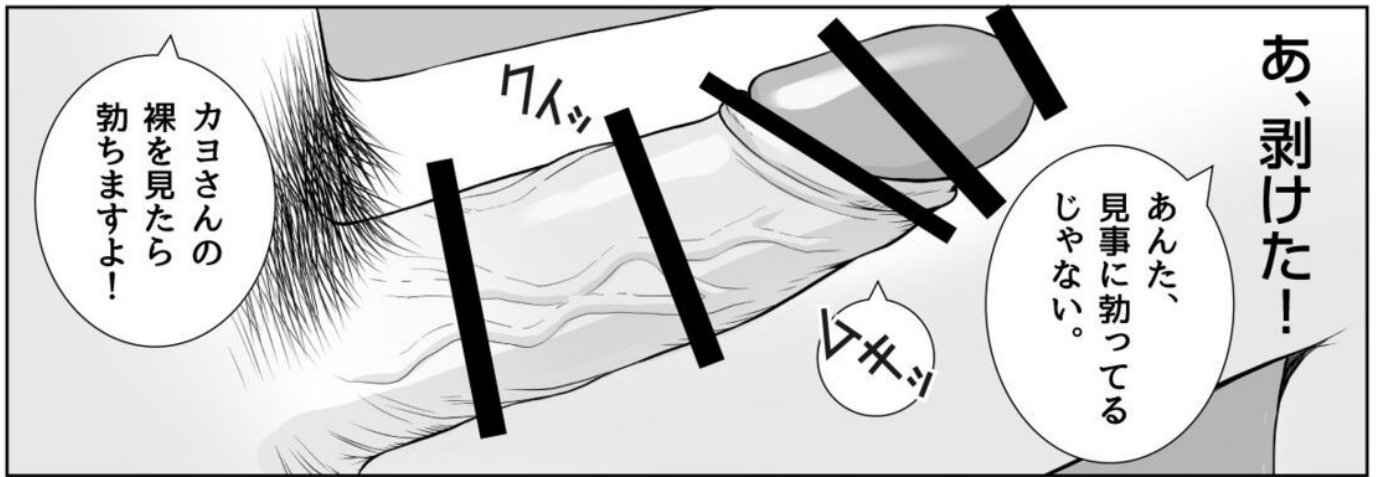
お、大きい

とっつか、標準を知らんけど...



祖父^{ジジイ}の
しなびたチンコや
ネットとかでは
見たことあったけど、

勃起した
実物のチンコを
見たのは
初めて…。



あ、剥けた！

あんた、
見事に勃ってる
じゃない。

カヨさんの
裸を見たら
勃ちますよ！



にしても
あんたのチンコ、
凄く大きいん
じゃない？



他の人と
比べたこと
ないからその
わかんない
ですよ。

もうそんなに
マジマジと
見ないで
くださいよ。



実物の女性の裸を見るのも初めてです。



ところであなた、童貞なの？



よし！
トモキの筆下ろしが出来る！

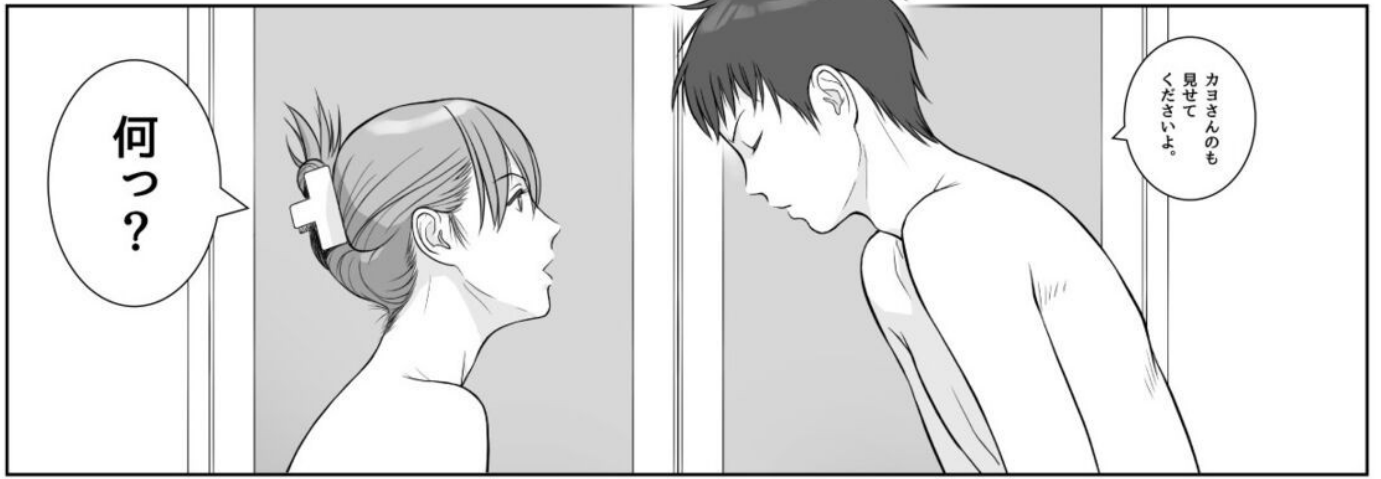


もっかい聞くけど、私の下着おパンツで自慰シッコってんでしょ？



シッコってまず……

やっぱりね。



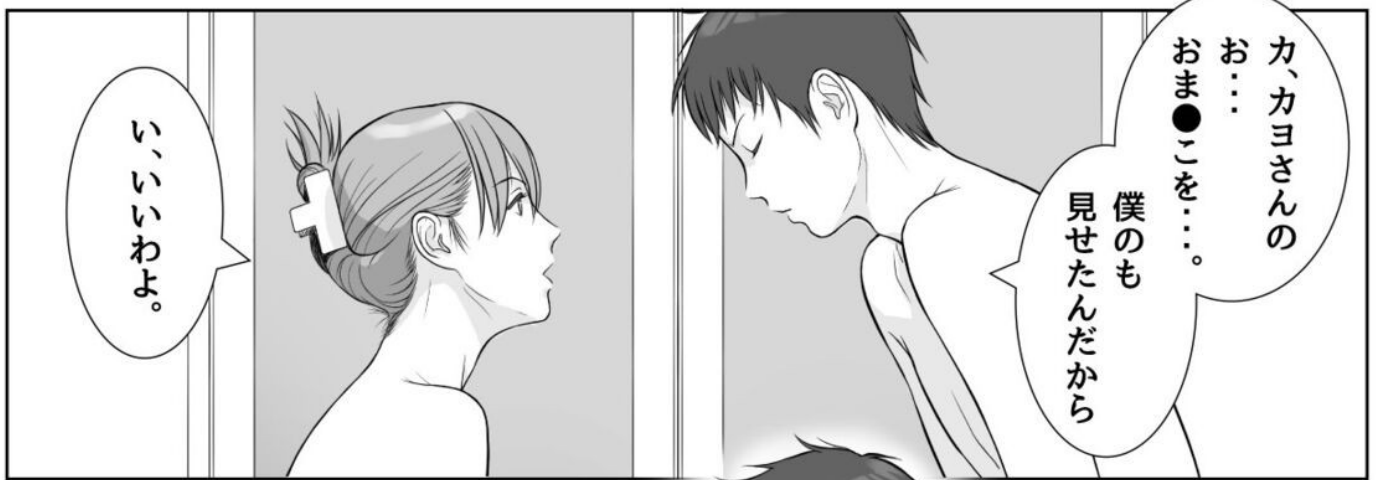
何っ?

カヨさんのも見せて
くださいよ。



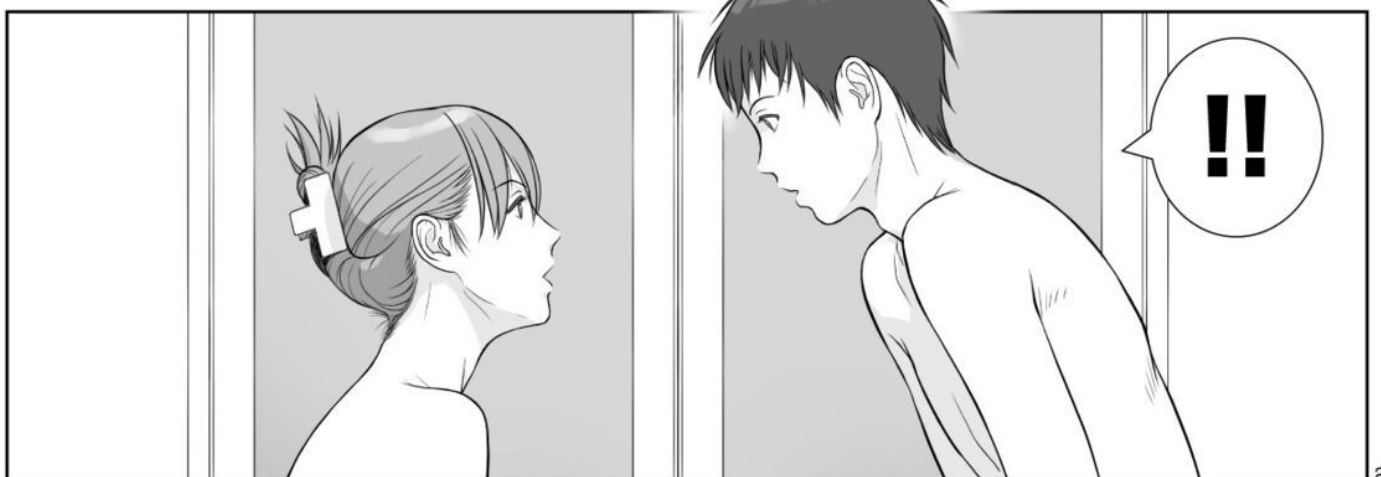
えっ?

カヨさんのも見せて
くださいよ。



いいいわよ。

カ、カヨさんのお...
おま●こを...。
僕のも見せたんだから



!!



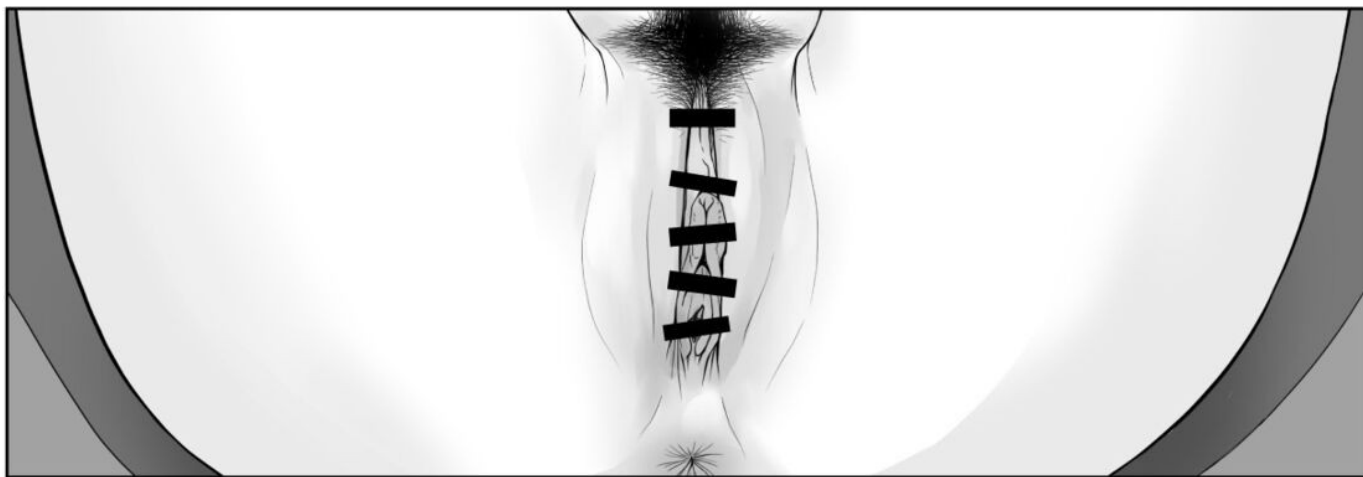
で、
どうしたら
いい？

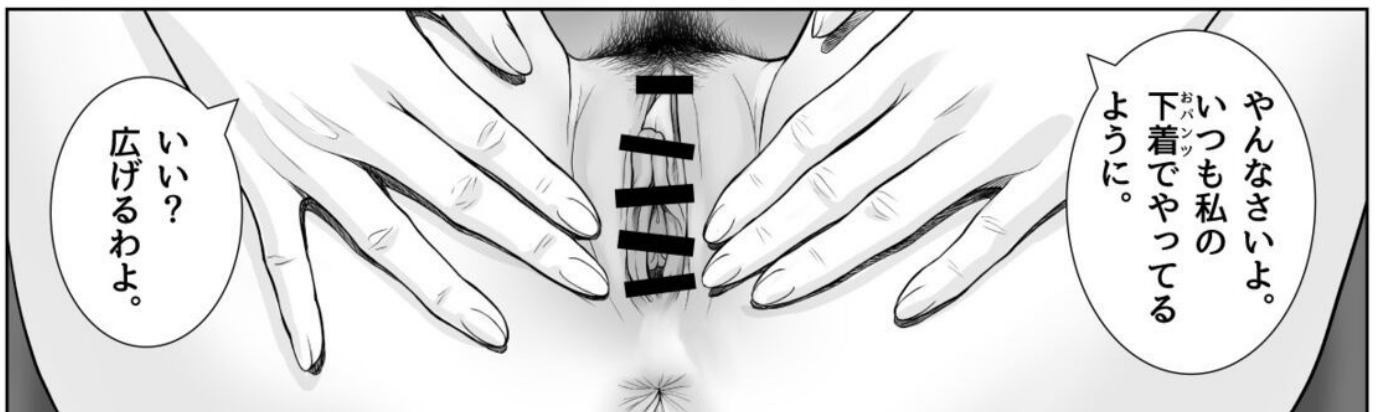
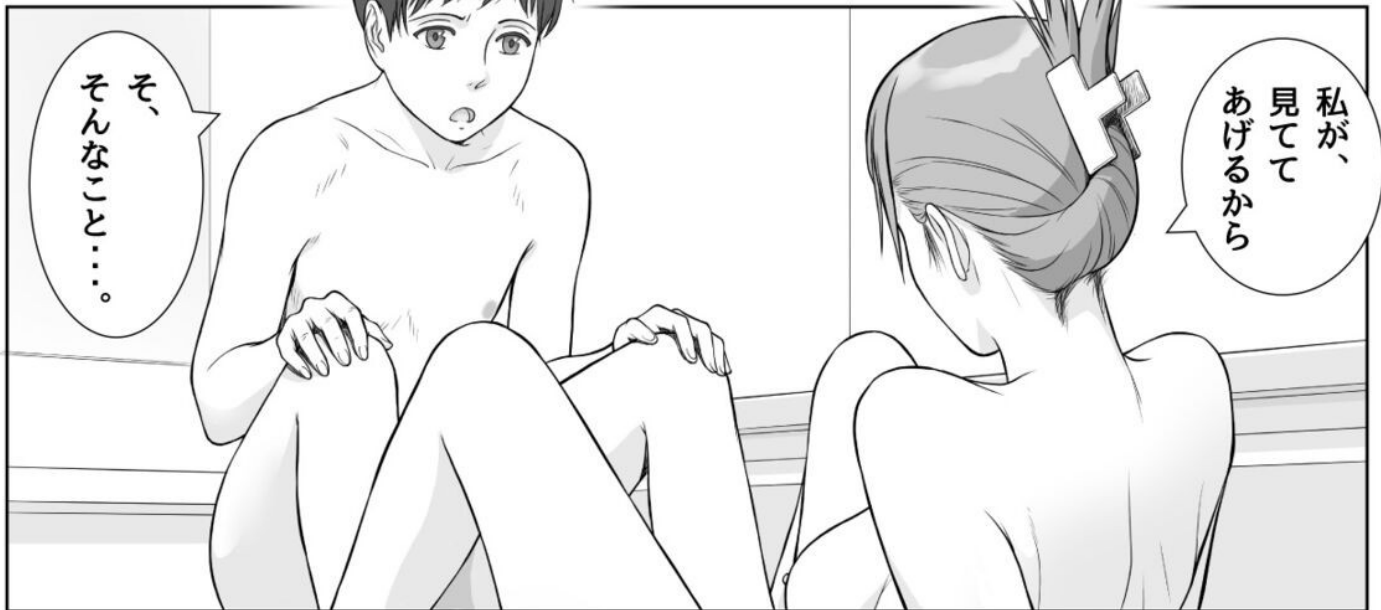
M字開脚
...



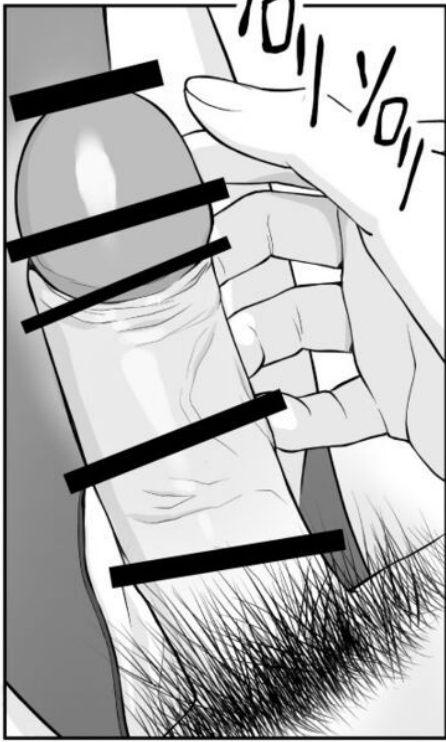
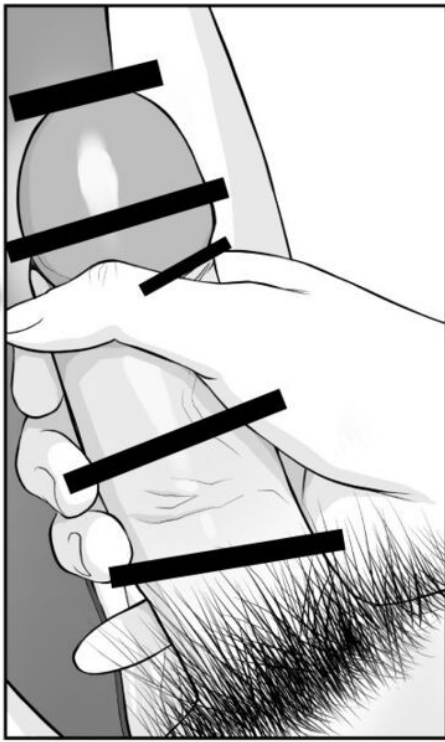


こころい
やっよね？





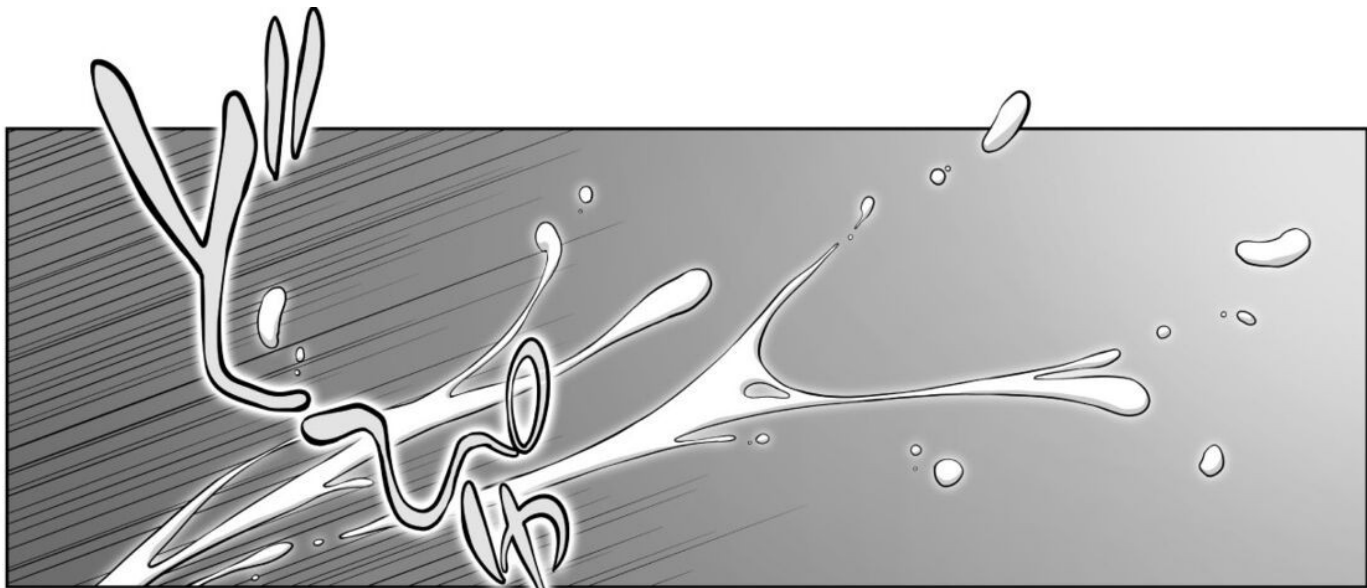


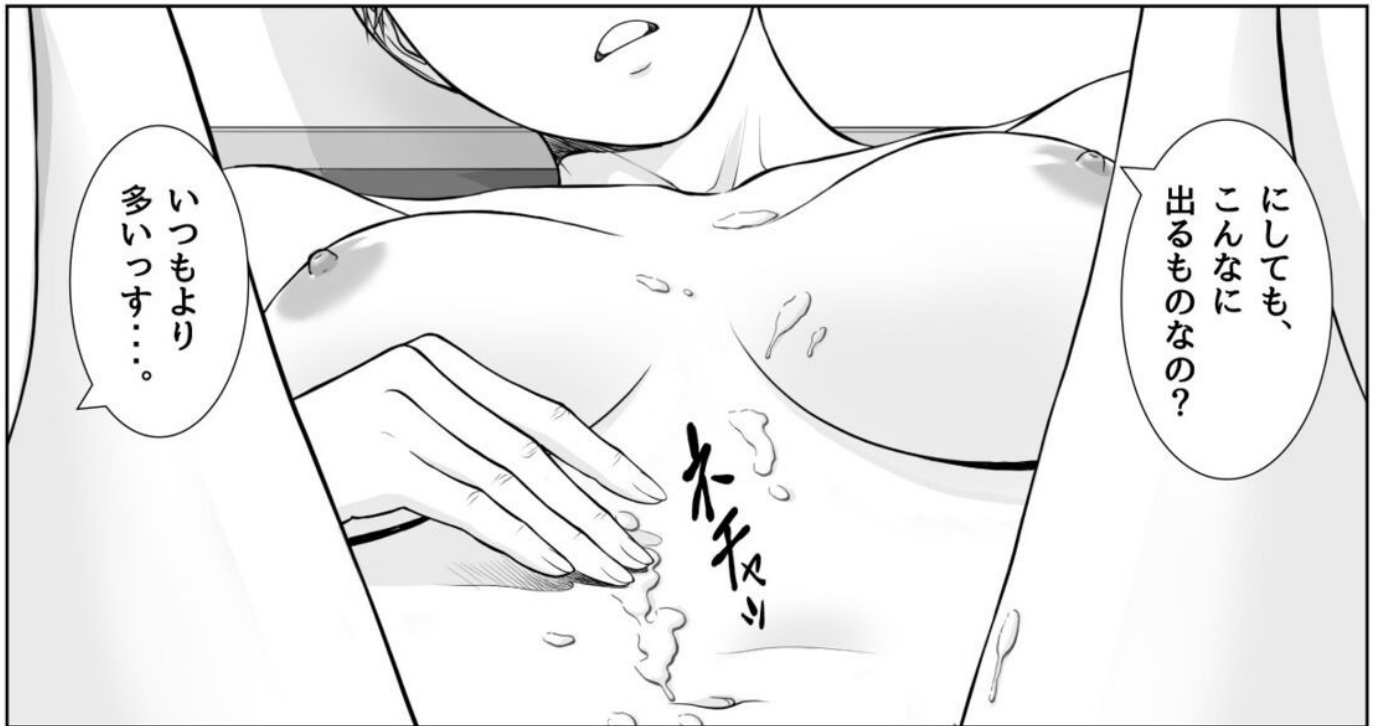


自慰^{シロ}してる…。

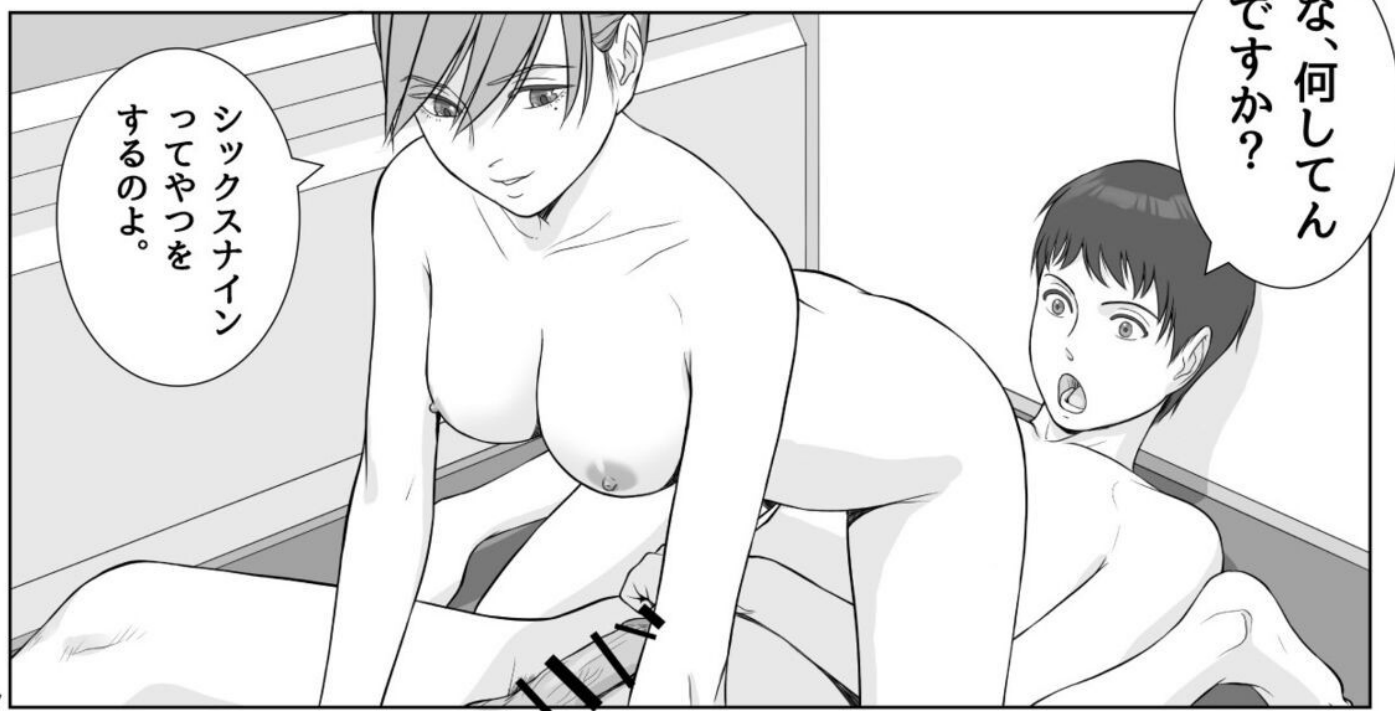


トモキが私の裸で目の前で自慰^{シロ}してる…。

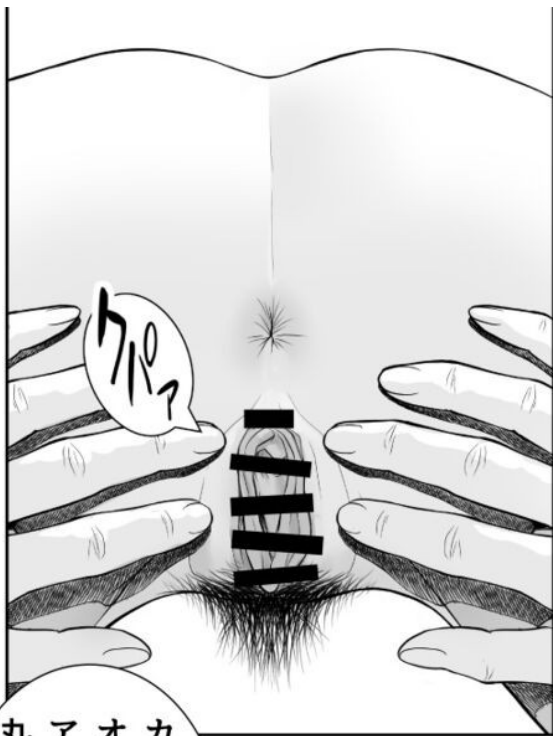












クワ?

カヨさんの
オマ●コだ…。
アナルも
丸見え。



いいけど、
敏感なところ
だから
やさしくね。

はい。

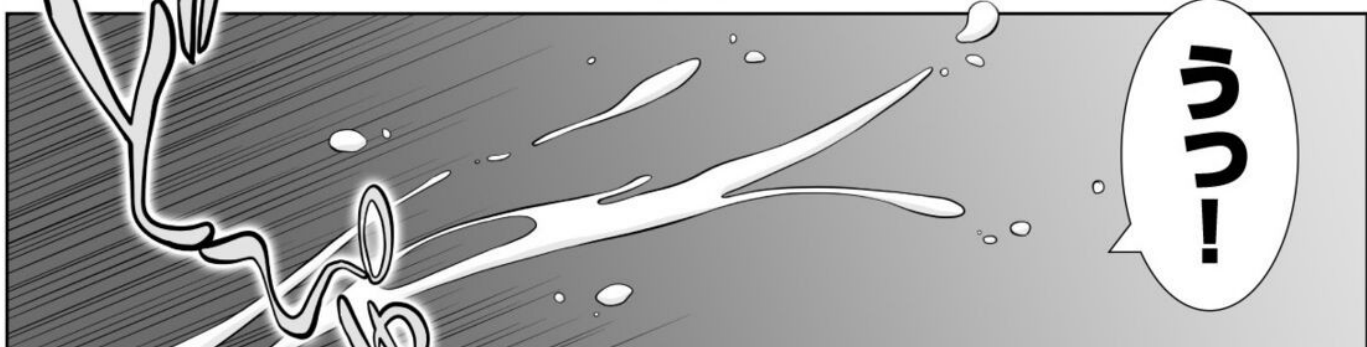


汚いから
舐めちゃ
ダメよ!

あ、
当たり前
でしょ!



おパンツ
下着と
同じ臭いが
する。



面白ー！

これは、
クセになる！
まだ出るかな？

うっ！

うっ！

うっ！

ガ、ガヨざん…

苦^{くる}じい…

フガ
フガ

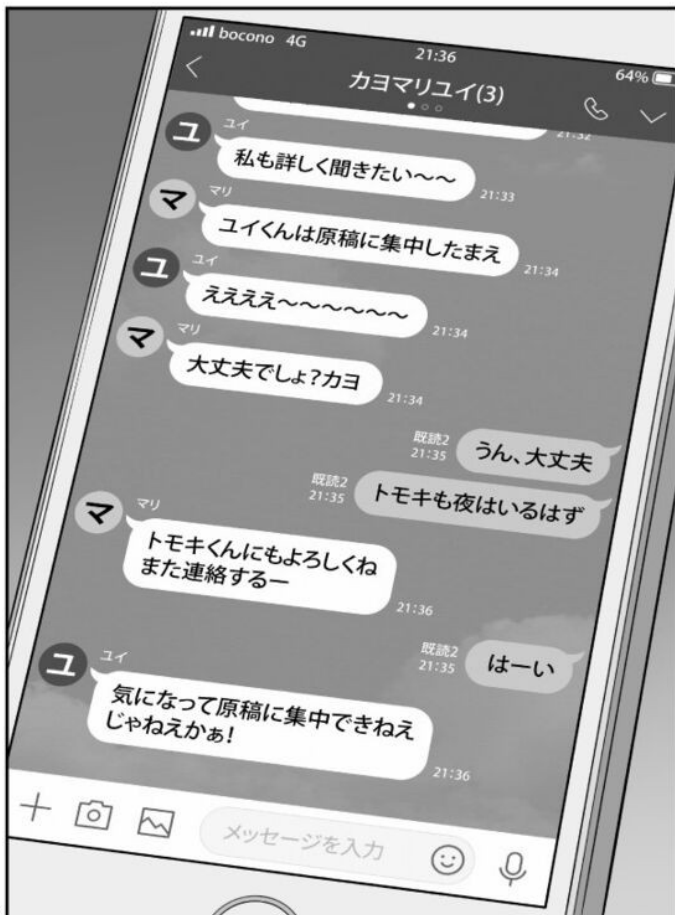
あっ、
びゅんー！

シロるのに
夢中でトモキの
顔にお尻を
押し付けてた！

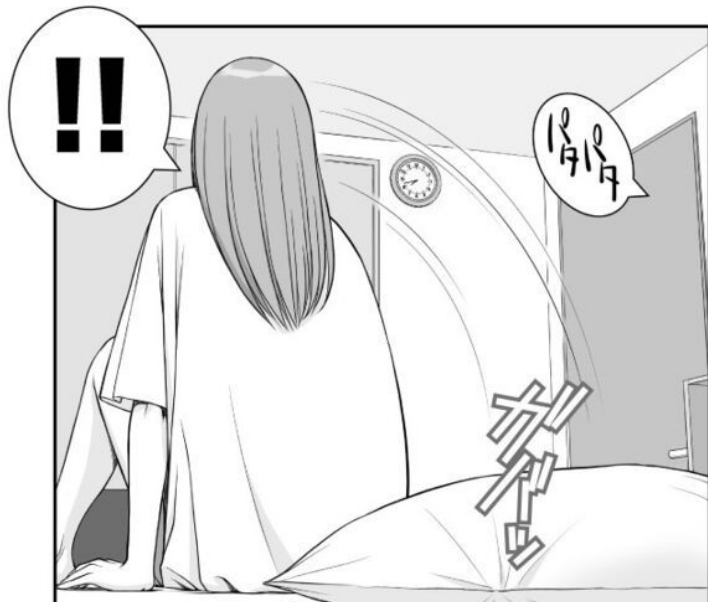
カヨさん…
もう限界、
もう無理…

もう、
出ない
です…

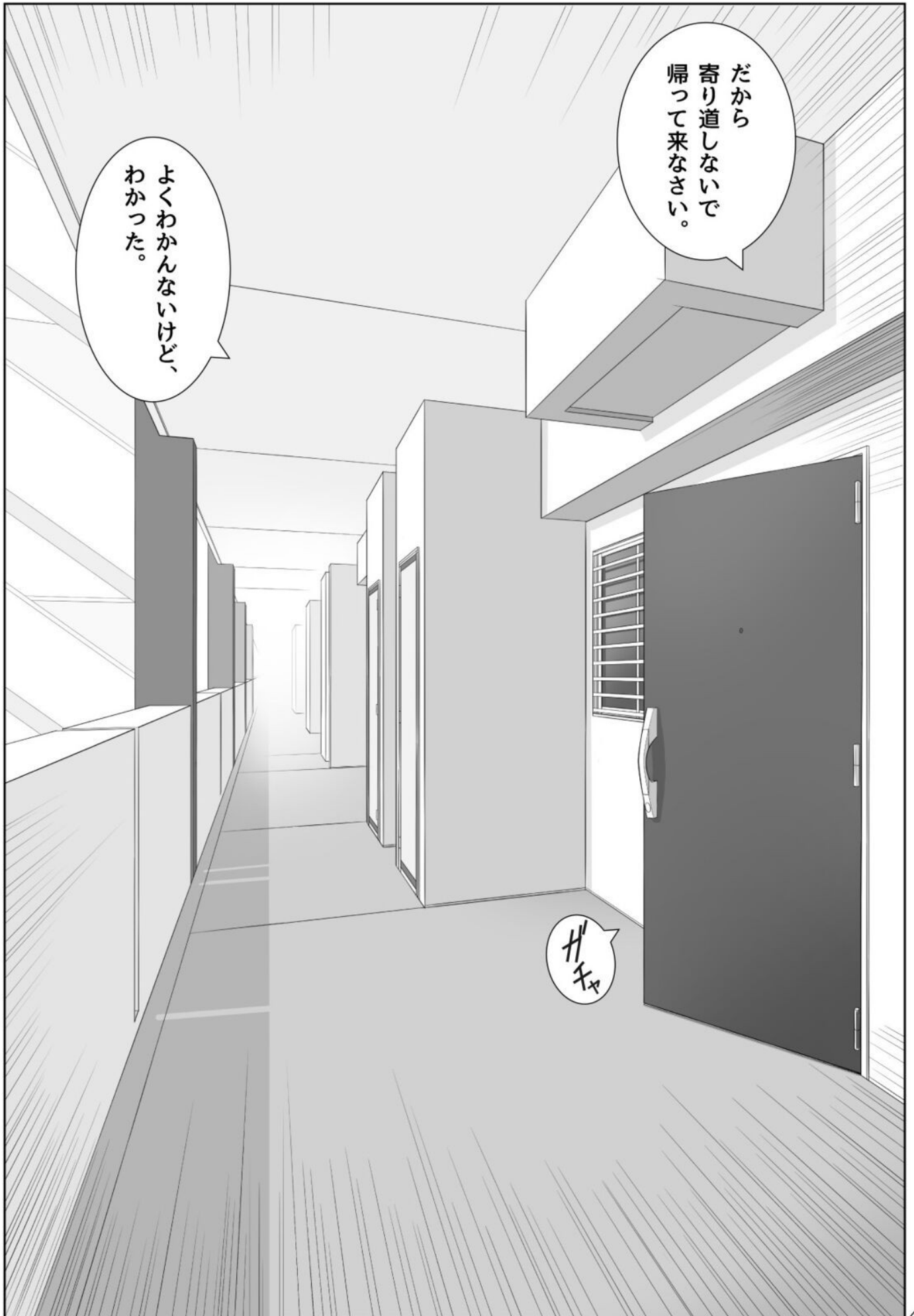
ちよつと
調子にノリ
過ぎちゃった。



翌朝...







だから
寄り道しないで
帰って来なさい。

よくわかんないけど、
わかった。

ガキヤ

夏の戯交ぎょうこう

第一話

姉×弟編

あとがき

このたびは、当作品をご購入いただきありがとうございます。

この作品は三話構成の第一話で、今回は「本番」がありませんでしたが、第二話では変則3P、第三話では変則4Pで本番を予定しております。

約30年ぶりに漫画を描いたのでいろいろと苦戦しましたが、皆様の「おかず」としておいしく召し上がっていただけたら嬉しいです。感想などをレビューやツイッターでいただくと参考にさせていただきます。

次作も頑張りますので、よろしく願いいたします。

あらか・ると(@alaca_rte_w)

2022年1月某日





姉弟が
戯れる

夏の戯交

第一話

姉×弟編



